



右馬允だじり

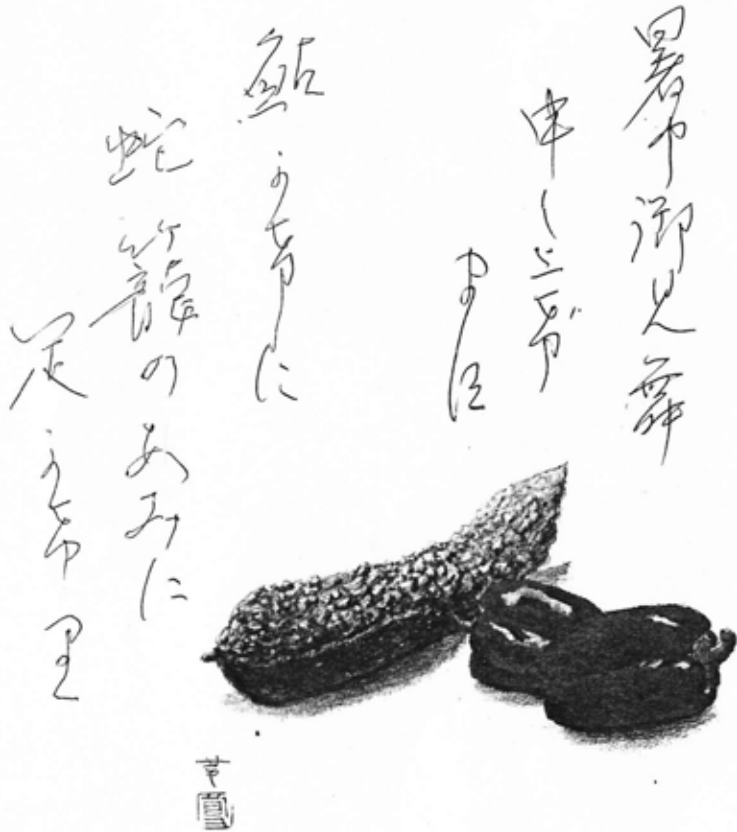
夏、山里の音

早朝の猿おどしの花火の音。— プルヘリ畑は今の一番忙しくその奥の美味しいので猿が倉へに来るのです。4:00 A.M. を過ぎた頃からバンバン賑やかに鳴り響いています

一日中鳴り続ける草刈り器(エンジン)の音。若い頃は広い土地があることがうれしくもあり草と丁寧に取り組んでいたと思います。今は男衆がやってくるビバーの音も人と快ち良いことか管理に来ている畑や庭先を見れば人と立派な！と感心するばかり。夏は御身お天切のあり草取りが進みます。難しいところだなと常々思います。

もう少し前からフックロセンノウ、河原撫子、まきぼう、おみだり、などお盆にお供えする花おとんとん咲いています。すきも穂か出てきたお花がしい気分になります。その中でひとつ静かに咲くレンゲツユクサ、正に沈心の境地です。昨日の朝、今朝と寒くらしい朝ですが、山奥はこんなくらいではないとおどろくありません。早朝の爽やかな空気はここに住む者にとっても何れの宝です。

8月に入るとすぐに大事に育てた大切な我が子三人と北海道旅行を控え、楽しみ、うれしい、幸福な時を過ごしている反子母美容院にも行って来て準備万端調いました。元気で旅が楽しいように。皆様もどうかお元気で夏を乗り越えられますように。お祈りいたします。



長かった梅雨の季節もようやくこの22日に明けよいよ夏本番。一気に夏独得の日射しに変わりました。草の伸びの加減にも拍車がかかります。